

いしのまき

4

APR.2012

平成24年4月15日号
No.93 (4月15日発行)



600年もの昔から続く
 伝統伝承の火を絶やさないうように
 雄勝町伝統伝承芸能胴ばやし獅子舞味噌作愛好連

雄勝町味噌作地区も震災により家屋の大半が津波で流され、地区の会館も全壊しました。会館内に保管していた胴ばやし獅子舞の太鼓や獅子頭等全ての道具も流されてしまいました。

会では毎年お正月の1月3日に、春祈祷として家々を廻り、地区内の一年の無病息災、家内安全、交通安全、悪厄退散等のお祓いを神事行事として行われてきました。

最近、小、中、高校生にも伝承され、社会福祉や地域活性、青少年の健全育成等に貢献していました。

震災により解散と thought していましたが、昨年11月、日本財団の伝統伝承芸能道具購入費を支援する制度に申請し、助成を受けました。その支援のおかげで太鼓、笛、獅子頭を購入することができました。

川田会長は「雄勝町に戻る方、戻らない方、高台移転等方向性がまだ決まっていますが、会員一同、雄勝に戻る人たちのためにも、復興祈願をしていきたいと思ひます。室町時代後期、600年もの昔から続く獅子舞の伝統伝承の火を絶やさず、また、多くの子どもたちにも、受け継いでいってもらいたいと思ひています。桜の咲くころに、仮設住宅等で獅子頭のお披露目をしたい」と話していました。



主な内容
 P2…平成24年度施政方針
 P4…震災復興情報

「市報いしのまき」リニューアルしました!!

今回から「市報いしのまき」は、月2回(1日号・15日号)発行します。また、紙面もA4判からタブロイド判(新聞紙の半分の大きさ)のカラー(15日号は4ページ全面フルカラー 1日号は12ページ一部フルカラー)となります。

これまで以上に、市民の皆さんが読みやすく、親しみのある広報紙を目指していきますので、ご愛読お願いします。

問 秘書広報課(内線4025)